

6月28日（月）セーフティ教室（7年生）

セーフティ教室に板橋警察署のスクールサポーター松田栄子先生に来校いただきました。

SNSの利用状況を7年生に聞きながら、中学生が被害に遭いやすい事例などを交えて説明していただきました。

身近に潜んでいるSNSを介した犯罪をわかりやすくまとめたDVDを視聴しました。

DVDは2種類のものでありました。

ゲームにかかわるものと、出会い系のものです。

「ゲームに夢中になってどうしても勝ちたい」「強いキャラクターがほしい!」と思った主人公の気持ちは、わかる人もいたのではないのでしょうか。一回だけ、少しならという軽率な気持ちが、徐々にやめられなくなります。



ネット上では相手がどんな人なのかわかりにくい点を意識してやりとりをしないと、だまされたり被害に遭ったりすることにつながります。

【大切なポイント】

「パスワードは本人であることを証明し、そのサイトを利用する上での鍵の役割をする大切なもの。



他人に推測されやすい誕生日や名前、住所や電話番号は使わない!」



「不正アクセス禁止法違反」3年以下の懲役、又は100万円以下の罰金・・・。法的な面を知ると犯罪であるとわかります。軽い気持ちで行ったことでも、犯罪となります。

他人ごとではないSNS上のトラブルです。しっかりとルールとマナーを守って、正しい利用をしていきましょう。

「被害にあって、困ったら一人で悩まず、保護者や学校の先生、警察に相談してください」

ネットを介した被害は、中学生では解決できません。まずは話しやすい大人に相談しましょう。

